

大水深海域用半潜水型掘削リグの共同設計合意について

2013.01.10

日本海洋掘削株式会社
ジャパン マリンユナイテッド株式会社
株式会社 IHI

日本海洋掘削株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村田 稔、以下 JDC）、ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三島慎次郎、以下 JMU）及び株式会社 IHI（本社：東京都江東区、代表取締役社長：斎藤 保、以下 IHI）の3社は、最新鋭の大水深海域用半潜水型掘削リグ（以下セミサブ型リグ）を共同で設計することで合意いたしました。

昨今、大水深海域における探鉱開発活動が世界的に活発化し、大水深掘削リグに対する需要が増大しつつある中で、大水深掘削リグの建造は韓国やシンガポールの造船所に集中しております。

今回の合意は、JDC、JMU、IHIの日本企業3社がそれぞれの得意分野で有するノウハウを生かして、本邦において競争力のあるデザインと仕様を備えたセミサブ型リグを共同で開発・設計することを目的としております。

本邦唯一のオフショアドリリングコントラクターであるJDCは、40年以上の操業実績を通じ、大水深を含む海域での掘削・操船作業のノウハウを蓄積しております。

JMUは本年1月1日付けでユニバーサル造船株式会社とアイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド（以下IHIMU）が統合して発足しましたが、統合前にIHIMUにて既に新型掘削リグ基本コンセプトを開発し、日本海事協会とアメリカ船級協会からコンセプト承認を取得しております。

また、IHIMUとIHIは、JDC及びその関係会社が所有・運用する半潜水型掘削リグの大規模改造・アップグレード工事を受注し、2009年及び2012年にそれぞれ工事を実施いたしました。

これらのノウハウを融合させ、3社で建造工期の短縮化および建造費の経済性向上も含め、競争力のあるセミサブ型リグを設計してまいります。

ご注意：

本発表資料には、将来に関する記述が含まれています。こうした記述はリスクや不確実性を内包するものであり、経営環境の変化などにより実際とは異なる可能性があることにご留意ください。また、本発表資料は、日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。